

第一問題

問 7										問 6		問 5	問 4	問 3		問 2	問 1
(2)					(1)				分	家	A	思考の基準	(2)	(1)	C	a	
	各	は	が	ト	②		①		の	の			D	民		蓄積	
	自	互	孤	ク	自	他	に	他	人	伝				主			
	が	い	独	ヴ	由 ₂₀	者	閉 ₂₀	者	生	統				主			
80	自	を	に	イ	を	を	じ	と	を	と	2点	3点	2点	義	2点	b	
(七十六字)																	
由	尊	生	ル	求	尊	こ	の	よ	切	束縛							
に	重	き	は	め	重	も	関	り	り								
生	す	る	社	る	す	る	係	短	離	c							
き	る	こ	会	こ	る	こ	が	期	さ								
る	義	と	か	と	と	と	希	的	れ	自律							
こ	務	を	ら	。	い	。	薄	に	た								
と	の	言	離		う		化	捉	現								
だ	あ	っ	れ		義		し	え	代	1点×3							
と	る	て	た		務		て	る	で								
述	社	い	狭	(二十七字)		(二十七字)		、	か		は						
べ	会	る	い	(二十七字)	(二十七字)	(二十七字)	(二十七字)	自	ら		、						
て	の	が	世					分	。		人						
い	中	、	界					の			々						
る	で	漱	で					世			は						
。		石	人					界			自 ₂₀						
6点						3点		3点			4点						

第二問題

問8	問7	問6			問5	問4	問3	問2	問1	
A	C	わ	見	彼	B	C	E	こ	(2)	(1)
		い	せ	は				5	a	
		そ	物	、					断崖	
3点	2点	う	で	ど	2点	2点	2点	日		2点
		だ	あ	こ				本		
		と	る	に				で		
		思	こ	連				は		海峡
		っ	と	れ				な		
		た	に	て				い		d
		。	も	来				と		かたわ(ら)
			気	ら				知		
			づ	れ				っ		1点×3
			い	た				た		
			て	の				か		
			い	か				ら	15	
			な	も				。		
			い	知						
			私	ら						
			を	ず						
			か	、						
			40							
					6点				3点	
									十六字	

第三問題

問6	問5		問4	問3	問2		問1
(1)	こ	す	主	飢	③	①	a
D	と	る	君	え	暴雨の将に至らんとするを以て	使 ^ム 子 ^ヲ 貢 ^{フシテ} 止 ^メ 之 ^ヲ	ここをもつて
	に	と	に	に			b
	な	と	慈	苦			なんじ
(2)	る	も	し	し	2点	2点	1点×2
論語	か	に	み	む			
	ら	、	の	民			
	。	自	心				
		分	が		2点	2点	
(1) 2点、(2) 1点		が	ない	1点			
(四十八字)		立	こ				
		派	と				
		で	を				
		あ	民				
		る	に				
		こ	明				
		と	ら				
		を	か				
		示	に				
		す ⁴⁰					
				4点			

第四問題

問6	問5		問4	問3	問2		問1
(1)	こ	す	主	飢	③	①	a
D	と	る	君	え	暴雨の将に至らんとするを以て	使 ^ム 子 ^ヲ 貢 ^{フシテ} 止 ^メ 之 ^ヲ	ここをもつて
	に	と	に	に			b
	な	と	慈	苦			なんじ
(2)	る	も	し	し	2点	2点	1点×2
論語	か	に	み	む			
	ら	、	の	民			
	。	自	心				
		分	が		2点	2点	
(1) 2点、(2) 1点		が	ない	1点			
(四十八字)		立	こ				
		派	と				
		で	を				
		あ	民				
		る	に				
		こ	明				
		と	ら				
		を	か				
		示	に				
		す ⁴⁰					
				4点			

第三問題

問6	問5		問4	問3	問2		問1
(1)	い	和			③	①	(1)
D	う	歌	B	A、B	だれが歌をよまないであろうか（いや、皆歌をよむのだ）	鹿の鳴き声をどのようにお聞きになるか	a
	こ	に					つらい
	と	は					b
2点	。	、	1点	2点	2点	2点	気にくわない
		人					(2)
		の					D
		心	3点	20	2点	2点	1点×3
		を					
		動					
		か					
		す					
		大					
		き					
		な					
		力					
		が					
		あ					
		る					
		と					

第五問題（問1は選択問題。Ⅰ 中学校、Ⅱ 高等学校のどちらかを選んで答えること。問2は共通問題。）

選んだ区分を○で囲むこと。

Ⅰ 中学校

Ⅱ 高等学校

問2		問1		Ⅱ 高等学校		問1		Ⅰ 中学校			
(4)		(3)	(2)	(1)	(2)	(1)	ア	ア			
指導	課題	D	(表現しようとしていること) 智恵子が苦しそうな荒い呼吸をしていること。	(比喩の種類) 隠喩（暗喩・メタファー）	①	ア	E	E			
具体的に心に残った表現を挙げさせ、なぜそう感じたのか、根拠を示すように指導する。 例えば、⑥⑦に注目すると、「レモン」には智恵子の意識をとりもどす不思議な力があると受け取れる。その様な表現の工夫や効果に注目するよう助言する。	感想を述べているだけであり、この詩の表現で心に残った点を挙げていない。また、鑑賞文のテーマである「表現効果」について書かれていない。	1点	2点	1点	ウ	E	イ	イ			
					G		イ	A			
					エ		B	ウ			
					古典	1点×3	C	エ	J	オ	B
オ											
						1点×5					